

校長室より

君が感動の種になる

11月下旬だというのに最近は何年にもない暖かな日が続いています。学校では期末テスト期間となり、まもなく2学期末の12月を迎えようとしています。皆様、いかがお過ごしでしょうか。全国的には新型コロナウイルスの感染が猛威を振るっており、毎日のニュースに関心を持っておられることと思います。

このような状況の中、若桜学園では、11月3日(火)文化の日に学習発表会を開催しました。コロナ禍のため、残念ながら例年通りの発表会をすることができませんでした。大勢での合唱ができないため、全校合唱をとりやめました。その他の可能な発表についても子供同士の間隔をとること、なるべく向かい合わせで大きな声を出さないことなどに気をつけました。保護者の方は、完全入れ替えとさせていただき、我が子の発表のみのご観覧をお願いしましたが、計算上、1家庭あたりの人数制限をしなくてよかったことは幸いでした。

このような発表会になることを想定し、オンライン中継の準備や各学年ごとの発表の準備に1学期より取り組んできましたが、どの学年とも子供たちは張り切って堂々と発表してくれました。また、希望された保護者には吹奏楽部の圧巻な演奏も聴いていただきました。今年はコンクールがなかった分この学習発表会を目指し活動し続けました。9年生には最後の引退演奏となりましたが、披露した5曲とも本当に素晴らしかったです。

学校行事は、本番当日のできばえがすべてではなく、当日を迎えるまでの目標設定と子供たちの主体的な活動を導くための指導の工夫が大切です。そして、適時適切な評価を教師が継続し取組の質を高めながら、壁にぶち当たりながらさらにみんなで乗り越えていくといった本番当日までの活動が学校行事成功の鍵を握っているのです。運動会や学習発表会と言った大きな行事になればなるほど取り組む期間が長く、その分それを経験した後の子供たちの成長が計り知れないものとなります。したがって今のようなコロナ禍においても若桜学園の学校行事を続けたい、学校全体がそういう思いで取り組んだ今年の学習発表会でした。今年の児童生徒会の学習発表会のテーマは「君が感動の種になる」でしたが、確実に一人一人すべての子供たちが「種」となり、おいでくださった方の心に、自分たちの心に、大輪の「感動」という名の花を咲かせてくれました。

運動会に引き続き、学習発表会も町民の皆様には広くお知らせしませんでした。申し訳ございません。来年、今まで通りの学習発表会ができる状況になりましたら、ぜひおいでいただきますようお願いいたします。



学習発表会



11月3日(火)文化の日に、学習発表会がありました。本年度は、新型コロナウイルスの対策のために、児童生徒は、発表の時だけさくらホールに集まり、観覧は教室でリモートで行いました。保護者や地域の方にもご協力いただき、観覧者を発表対象学年の保護者とそのご家族等に限定し、観覧者の入れ替えの時間を設定しました。

このような中、毎年行われてきた英語弁論や日本語弁論、全校合唱をすることはできませんでしたが、午前中は吹奏楽部の演奏と小学生の発表を、午後からは中学生の発表を、時間をとってしっかり見ていただくことができました。昨年度に続き可動椅子での観覧となりましたので、子供たちの発表をよく見ていただくことができました。学校によっては、入場する保護者の数に制限を設けているところもありましたが、若桜学園では、可動椅子のおかげでたくさんの方に見ていただくことができました。子供たちの学習の成果や成長をお家の方に見ていただくことができ、いろいろな制約がある中では最高の学習発表会をすることができたと思います。



文化活動

鳥取文芸 俳句部門

鳥取市教育長賞 1年 平口 稀子
佳作 2年 伊井野 琉生
4年 山根 友輝
9年 三島 智希

八頭郡小学校理科部会

東部教育長賞 2年 川東 忠義
県小理会長賞 1年 千葉 隆太郎
5年 徳田 蓬

「アリのかんさつノート」
「われにくいしゃぼんだまをつくる」
「アリジゴクの研究 パート5」

我が家の自慢料理コンクール

大賞 7年 徳田 真備 「つくしんぼベーコンと長いものほくほくグラタン」

中学生の税についての作文・習字

作文の部
鳥取県知事賞 9年 小林 愛実 「身近に感じた税金」

鳥取県中学校優勝弁論大会

敢闘賞 7年 加島 悠生 「生きている理由」

鳥取県俳句大会
優秀賞

子どもの部
松本 智子
3年 伊井野 結羽奈
9年 井口 虎汰郎
9年 小林 愛実
9年 山口 結菜
9年 山根 永嗣
2年 梶原 大和
1年 平口 稀子
6年 山田 美優

佳作
奨励賞

県駅伝



11月11日(水)に、東山陸上競技場で鳥取県中学校駅伝競走大会が開かれ、東部地区大会を勝ち上がった若桜学園女子駅伝チームが、昨年度に続き出場しました。全員がベストを尽くし、昨年の32位から25位と、大躍進しました。陸上部のない小規模校の若桜学園で、これだけの成績を残すことができたのは、快挙です。本当によく頑張りました。

タイムトライアル	2km	以後	天音	8' 39	28位
1 区	3.15 km	小林 愛実	12' 08	29位	
2 区	2 km	杉田 萌奈美	7' 38	24位	
3 区	2 km	本田 野笑	7' 23	5位	
4 区	2 km	吉田 千紗姫	7' 40	18位	
5 区	3 km	朽本 彩乃	12' 09	32位	
			46' 58	25位	